

データセンター/AIサーバー 電源評価・レンタルソリューション

「場所も設備もない。。購入予算が無いから評価できない。。」 お困りではありませんか？

クラウドサービス、AI、5G、IoTの普及にともない、大容量・高性能な計測器のニーズが高まっています。社内で試験をする際の**計測器の確保**にお困りではないでしょうか。このような場面においては、当社の新たなサービス「**レンタルサービス**」をご検討されてはいかがでしょうか。

開発・評価現場が直面する課題：

- ・高電力化・高効率化への対応
 - ・ 48Vから**400V・800V**電源への移行
 - ・ BBU（Battery Backup Unit）搭載の拡大
 - ・ 双方向電力の本格運用
- ・大電流・高速負荷変動への対応
 - ・ AIサーバー特有の急峻な**高速応答**
 - ・ 安定した電源評価環境の確保が困難
- ・効率/損失の正確な測定ニーズ
 - ・ 電源効率・変換損失を高精度に評価したい
 - ・ 実運用に近い条件での再現試験が必要
- ・UPS/BBUの充放電評価
 - ・ 長時間試験・繰り返し試験の増大
 - ・ 設備投資コスト/設置スペースの制約



ご提案：

計測機のレンタルで、評価の「スピード」「柔軟性」「コスト」を最適化

レンタル・メリット①

高電圧・大電流・双方向電源を必要な時だけレンタル



レンタル・メリット②

最新・高性能モデルをレンタルなら簡単手続きで導入



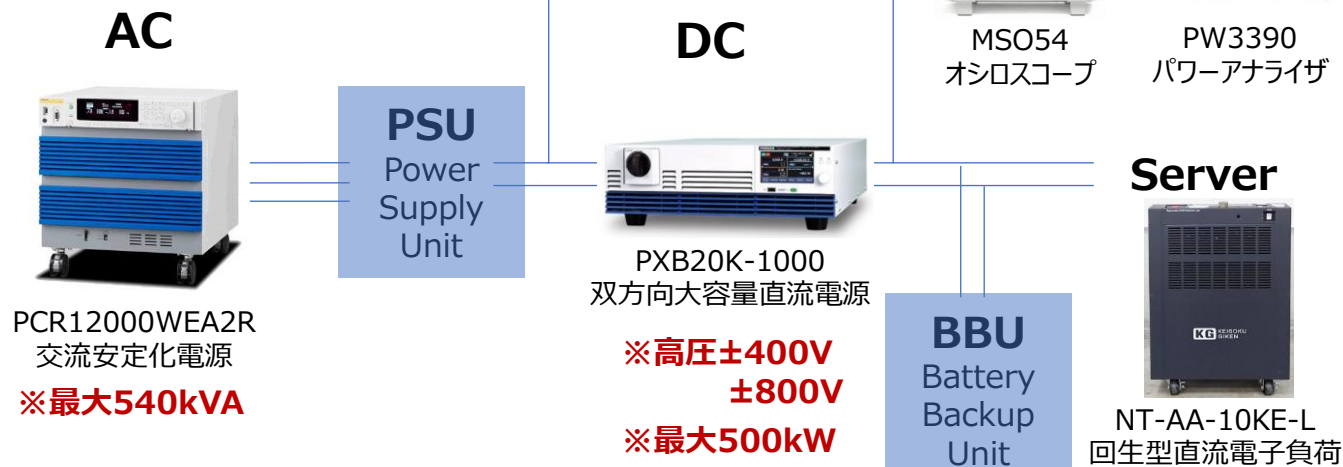
レンタル・メリット③

試験内容に応じた最適な構成提案

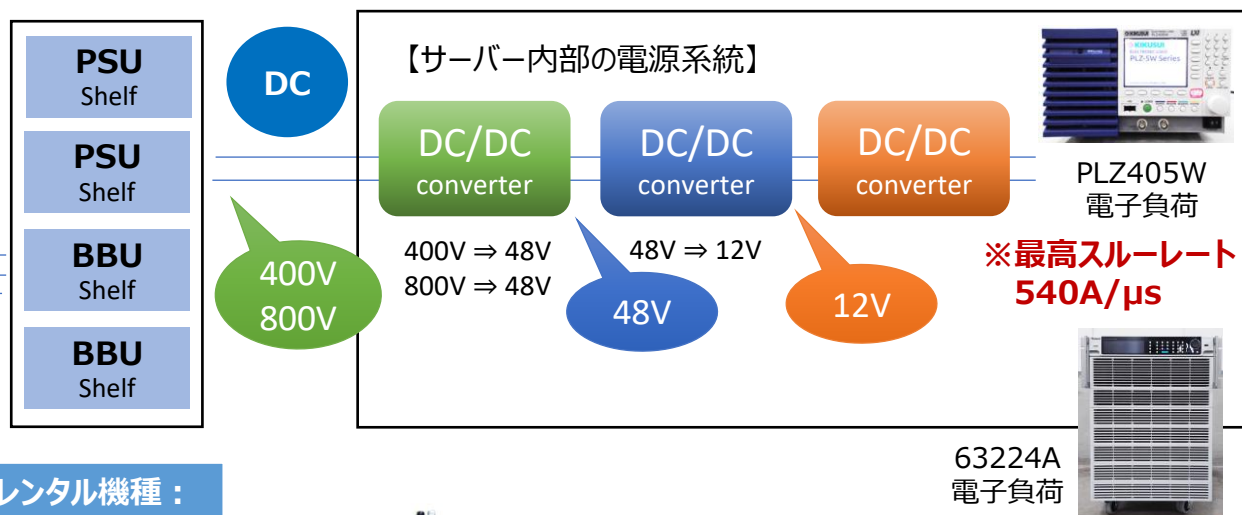


アプリケーション事例：

- ・高圧化：PSU/BBUの電圧が48Vから400V、800Vへ移行
⇒高圧化要求・電源効率の向上
- ・大容量化：AIチップの消費電力増大
⇒急峻な電力要求



- ・高速応答：DC/DCコンバータ評価 急峻な大電流
⇒高速負荷変動に対応した安定電力供給



おすすめレンタル機種：



進化し続けるデータセンター電源評価をレンタルという最適解でご提案します

Denkei